広報五城目

編集発行　五城目町役場　総務課　電話（五城目局）501番
第51号　昭和36年8月30日発行
印刷所　秋田県五城目町古川町　謄東印刷所　電話170番

会議と行事のおしらせ

（カッコ内は参集する人）

◎臨時町議会＝九月上旬於役場第一会議室（町議会議員三〇名）
◎全町慰霊祭＝九月六日於五城目小学校講堂英霊五八九柱を祀り、本年は神式で行います。（全町の遺家族約五〇名）
◎各地区敬老会＝九月十三日～十八日於各地区小学校又は中学校（七〇才以上のおとしより、全町の対象者五八二名）
◎農村青年免進地現地研修＝九月八日、平鹿町浅舞及び横手市朝倉農協の養けい養とん地帯を視察する（研修員四五名）
◎米多収獲穀作会需在＝九月中旬以降全町を対象に実施されます。
◎国体関係の諸会議
①国体各専門委員会＝九月上旬、於役場会議室
②国体常任委員会＝九月上旬中旬、下旬の三回開催の予定
③国体宿舎打合会＝九月中旬
④国体歓立試良会＝九月十一日、於五城目保健所

主婦の一日町長や課長

役場事務への考え方を一新

▼期日　八月二十八日午前八時三十分から十二時まで
▼職務及び分担
町長、五城目（北島ヒサ）
助役、馬場目（斉藤ヌヲエ、佐藤幸）
収入役、富津内（大石ミナ）
教育長、大川（小熊琢代）
副収入役、馬場目（伊藤悦子）
総務課長、面潟（村上ツネ）
土木課長、杉沢（船木セツ）
経済課長、富津内東（小玉ナツ、伊藤花美）
税務課長、五城目（渡辺タカ）
住民課長、内川（八工藤千代）
議課係長、富津内東（伊藤チヨ）
経済産業課長、馬場目（石井ヤス、川島タツ）
農政係長、杉沢（佐々木テルヨ）
土木庶務係長、五城目（鎌地富美、宮田フヂ）
住民庶務係長、五城目（安東晃子）
国保係長、大川（島井ハル）
年金係長、五城目（小玉チエ）
戸籍係長、面潟（千田妙子）
女書係長富津内西（河部わか）
水道係長、五城目（鳩崎トクエ）
教委総務係長、内川（松橋トミエ、猿田カツエ）

なお当日午後一時から庶務会を開会し次の様な感想や意見がのべられました。

一日町長＝事務そのものの中に入って大変なものの事を知った。町長の職は広く見聞をひろめなければならない事を痛感した。

一日助役＝書類に目をとおすだけでも私達には出来なかった関係がなかった予算措置などについて別の機会に研究して見たい。官庁事務に時間の要する理由がうなづけた。文字、数字に判読がたいものがあった。

収入役＝予算をまかなうのに税金だけと思っていたが、半分以上が国からの交付金や補助金である事を知った。

税務＝堅い感じをもっていたが実務の体験で今までの考え方を一変した。納税組合組織をもっと普及してもらいたい。

住民課長＝常は無関心であったが、人が生れる前のことから死後のことまで処理するものである事を認識した。

年金係長＝入口に近いため庁内の来内も自然にやらなければならないので専門に案内する機関が必要であると思った。

税務係長、杉沢（佐々木テルヨ）
土木庶務係長、五城目（鎌地富美、宮田フヂ）
住民庶務係長、五城目（安東晃子）
国保係長、大川（島井ハル）
年金係長、五城目（小玉チエ）
戸籍係長、面潟（千田妙子）
女書係長富津内西（河部わか）
水道係長、五城目（鳩崎トクエ）
教委総務係長、内川（松橋トミエ、猿田カツエ）

なお当日午後一時から庶務会を開会し次の様な感想や意見がのべられました。

一日町長＝事務そのものの中に入って大変なものの事を知った。町長の職は広く見聞をひろめなければならない事を痛感した。

一日助役＝書類に目をとおすだけでも私達には出来なかった関係がなかった予算措置などについて別の機会に研究して見たい。官庁事務に時間の要する理由がうなづけた。文字、数字に判読がたいものがあった。

収入役＝予算をまかなうのに税金だけと思っていたが、半分以上が国からの交付金や補助金である事を知った。

「季節のことば」

暑い！いつまでたっても暑い！暑いのは島国である日本の今ごろとしては至極順調な季節のスケジュールで、八月の気温は何ん人うりても最高であり、この暑さは「残暑」というよりも「本暑」というべきだ。しかもこの本暑によって島国の営みは豊かになる。おかげでお米のほうも順調にすすみ今年も昨年をはるる豊作だという。だが、暑い暑いといっても、天はすでに秋で鰯もオーキャではいた白砂のように、青くなった空にひろがり、みていると、ツツーと白い線が引かれてゆき先のほうから次第に消えてゆく。

天、すでに日射を最も強く降らせる「夏の作業」をおわり、青い空をシラス雲でせっせとみがいているのだが、私共の住む大地は吸収した日射をいまふくそ射し、連日三十度を超す猛暑が続いている。

地上の秋は、天界より一と月はおくれているようだ。

水のめば腹のふくるるあつさかな　凡重　（M）

敬老会を開く（七十才以上約五八〇名）

15日を中心に各地区で

九月十五日を中心にして、本年度の敬老会を各地区毎に開催する。

ことしの該当者は七十歳（数え年）以上が約五八〇名であるが、このかたがほとんどに五城目町民を節いた尊い体験者であり、この会を通して深い敬意と感謝の意を表すると同時に、ながい人生のあゆみを回顧しつつ、ながらを生きるように語り合い、たのしい一日を過ごそうとするものである。

なお、当日のアトラクションとして地区の幼稚園児、小学校児童の歌や踊りと、青年会、婦人会などの演劇並びに鼓笛隊、ブラバンの演奏などを予定している。各地区の開催予定は次のとおりである。

▼馬場目地区　九月十三日午後一時　馬場目中学校で＝杉沢地区は杉沢小学校）
▼富津内地区　九月十四日午後一時　富津内西小学校で
▼五城目地区（面潟を含む）　九月十五日午後一時　五小で
▼内川地区　九月十六日午後一時　内川小学校で
▼大川地区　九月十八日午後一時　大川中学校で

戦没者の慰霊祭

9月6日五小で開く

本年度の五城目町戦没者の慰霊祭を九月六日午前十時三十分から五城目小学校会場として開催する。

▼五城目地区（面潟を含む）　九月六日午後一時　五小で
▼内川地区　九月十六日午後一時　内川小学校で
▼大川地区　九月十八日午後一時　大川中学校で
▼富津内地区　九月十四日午後一時　富津内西小学校で

合同慰霊祭は、昭和三十四年度から実施して如、本年は五八九柱の英霊を神式によって慰霊するもので、当日は祭事終了のあと一中アラバンド、五小鼓笛隊の演奏と鳥井森鈴師一行の民謡舞踊を予定している。

なお、パス利用地域の遺族に対してはパス券を発しと上げることになっている。

稲作りはどう改善すべきか

盛況であった夏期農民講座

去る八月十九日のお盆休みを利用して開かれた夏期農民講座は、八十名の聴講生が参加し、おりからの炎暑にもかかわず熱心に受講して大きな効果をおさめた。

当日午前の部は県畜産課の黒沢勲技師、また午後の部は県農事試験場の高橋正男技師がそれぞれ担当して約五時間にわたって講義し、聴講生は真剣な態度で講師の話に聞き入り、メモをとるなど自分の経営を反省検討して一歩前進する気がまえがみられた。

講義のあらましは次のとおりである。

どうすれば畜産経営が間に合うか

（県畜産課県沢勲技師）

経営者自身が技術を身につけることが大切で、にわかとりを始める場合はとくに資金の準備計画が必要である。

さもないと中途半端な経営となり、これが失敗の原因ともなる。稲作りは技術による収益の格差が少ないが、畜産はその収益の差が非常に大きい。ある程度の収入をもろうみ、経営として成立してゆくためにはある程度の多頭飼育がのぞましい。

このあと、にわとり五百羽と母豚三頭、仔豚三十頭を飼育した場合の収入と支出の見積り方法を、数字で具体的な例をあげて説明した。

これからの稲作りはどう改善すべきか

（県農事試験場　高橋正男技師）

米づくりは秋田県農業の柱である。生産環境からすれば五城目地区は、平均して収量の高い地帯である従って米づくりは間に合い、畜産をやるにしても米を基幹とした経営をやる必要がある。

米作りの所得率は七〇％で畜産は三〇％内外である。従って自分の経営の無駄を研究改善すれば、もっと所得が増え、余剰労力もでる。

このため自分の個戦場体系をよく系統整理して、どう改善するなりして、その在り方を見出し、作業方法をも改管し技術と作業をマッチさせた計画をたてることが必要である。

このあと経営改管は技術が主体であることを多くの技術事例を示して説明した。

この資産は農業を営むものであれば、個人でも国体でも借受けできますが、実際規模の窓口が農業協同組合になっており、一定の資金ワクもあるので希望者は農協とよく相談してください。

なお貸付対象種目は農業用施設、例えば農舎、畜舎、推肥舎、動力大農機具類、揚排水用具など、鶏を除く家畜、小規模の土地改良資金などが主な対象種目で、償還期限は施設によって異なるが五年から十年、据置は二年から三年となっています。

農業近代化つなぎ資金の取扱いを始めました

農業近代化資金関係法は、前の国会で決らなかったので、この国会に再度提案されることになっていますが、農業関係施設資金の必要とする時期でもあるため、このたび国ではその善後措置として、農業近代化資金制度の発足までの間、つなぎ資金の貸付を実施することになりました。

町議会議員ら保呂瀬払下林を調査す

去る8月11日、町議会議員と町執行部約30名が、保呂瀬町有林を調査した。

昨年9月営林局を通じて国から払下げを受けたこの山林は面積60町歩、原木の在積4万6千石と見積られており、町ではいまこの伐採について検討を進めている。

調査の一行はバスで現地に到着し、係員の説明を聞いたのち山へ入り、猛暑と戦いながらうこ蒼たる山林をくまなく調査した。　（写真）町有林入口で説明をきく一行

学校林の下刈り作業

学校林は子供たちの受林思想を養成し、また学校設備の改善等の財源とするために設けられたもので、現在五城目町では全部の学校がもっていて、その総面積は65町歩にのぼっている。毎年夏には生徒たちが山へ入って下刈り作業をする。学校の山に愛情をもち、作業する学にもおのづと力が入って「おもしろいように作業が進む。

（写真）内川中学生の下刈り作業

おしらせ板

農業近代化資金関係法

農業近代化資金関係法は、前の国会で決らなかったので、この国会に再度提案されることになっていますが、農業関係施設資金の必要とする時期でもあるため、このたび国ではその善後措置として、農業近代化資金制度の発足までの間、つなぎ資金の貸付を実施することになりました。

秋田県民手帳の予約募集をしています

昭和三十七年用の県民手帳は①ビニールシート装帯で空室スペース入、定期券入付②挿帯便利なポケット型③充実した生活便覧、名簿篇④豊富な政治経済資料の特色を備えています。

価格は一冊八十五円です。希望の方は個人又は団体で役場統計係へお申込みください。

公民館だより

五城目全町体育祭盛会

第二回五城目全町体育祭は七月二十三日午前十時より五城目第一中学校グランドに於て約八千の町民参加のもとに行われた。当日朝は霧雨とともに時雨があり、一時あやぶまれた天候であったが、全町民の意気におされて次第に快復し真夏にしては珍らしい体育日和になったことは幸いであった。

午前九時三十分迄に五十四の全チーム参集し直ちに第一中学校教諭伊藤裕雄氏の先導により

【写真は北鳥町長の挨拶】

の歌をブラバンの伴奏により高らかに歌い、閉式通告とともに七色の風船六百個が会場西側より舞上り風に吹かれてゆっくりと大会気分を盛りたてたのであります。

十時五十分男子三一才から四〇才迄の百米競走の競技に始まり、午後三時四十分迄十六種目の伴奏による熱戦は約七千人の熱狂的な歓声下にその幕は閉じましたが、やはり当日第一の人気を博したのは婦人会、若婦会、青年会等約五百人の有志による、日本よいとこ等の民謡踊り及びフォークダンスでしたが、中でも五城目小学校の鼓笛隊の演奏行進は一同を感激せしめまったの熟くなるをおぼえました。

成績の発表については町長の挨拶後五城目警察署長の音頭で万才を三唱し、夕暮れ迫るとち静かに国旗が降下され、ブラバンの伴奏により県民の歌を合唱して楽しく体育祭の幕をとじました。

尚成績次の通り。

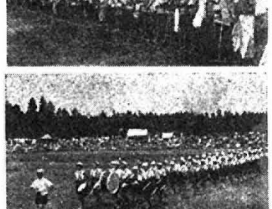
▼競技の部

優勝 高千 七〇点
準優勝下山内 六八点
三位 浅見内 六六点
四位 上山内 六三点
五位 大川三区六一点
六位 富田 五九点
一位 富田
二位 上山内
三位 下山内
谷地中
〃 西野

⑦落合⑧野田⑨町村⑩廻町⑪田中⑫古川⑬下路⑭西野⑮北北口⑯今町⑰原町⑱平ノ下⑲谷地中

▼応援の部

〃 西野



上から①スタートする各町内②行進するブラバン③應援合戦④音頭

夏の夜の風物詩「盆踊り」花やかに催す

全町23日於上町通り

古くよりお盆は正月から待たれていると言われています。それには久に郷里へ帰って墓参をしたり、一族、知人に会えることにもあると思うが、何と言っても夜の風物詩「盆踊り」へのお楽しみ、ではないことでしょう。

さて本町の「盆踊り」をふりかえってみますと、まずトップは内川地区で17日(月)又のお寺前路上で催され、翌18日は馬場目地区が小学校グランドで、又森山地区は野田神社前と続き、20日は富津内地区が西小学校グランドで約二百人の踊り手に観衆二百有余の参加でその繁盛さを誇るものでした。

夏に22日は五城目地区の踊りでしたが、約三百名近い踊り手で今期商店前から今野靴店前までの輪になり、押しよせた観衆によってその意気がたかまりました。

最後に23日は全町盆おどりとあって、本町は勿論近郷、近在から集った踊り手約四百名近い数に達し、中でも昭和、八郎潟町方面からの踊り手も見えて会場に異彩を放っておりました。

総体で青年の部(団体一二、個人二一)一般の部(団体一〇、個人二〇)と言った参加で、踊りは地域によって異なる点もありましたが、服装については年々改善されて来ており、浴衣、工夫が洗練された地方色豊かでありました。

幸い昭和町からと地元の笛によって鼓舞され、踊り全体に活気が満ちていましたが、参観が遅く受付に手間どり審査時間に制約を加えられ、結局閉会式が十一時半頃になったことは今後もっともっと見物者に検討を加える必要を、今回からふりかえって痛切に感じさせられました。

今回の今町祭踊り手の入賞者次の通りでした。

◇青年の部

◇団体

一位 馬場目踊実部
二位 富田踊実部
三位 内川踊ノ夏支部

◇個人

一位 鈴木人形
二位 内川踊ノ夏支部
三位 内川踊ノ夏支部
三位 ライオン・メノコ
内川浅見内支部

◇個人

一位 トトリオ・ロスパ
二位 シナチョス
五城目 工藤泰五郎
三位 内川 工藤 管勝

◇一般の部

一位 秋田おばこ
二位 大川西野 千田リエ他
二位 昭和 高橋正宏他
三位 昭和 高橋純豆若衆他
二位 八郎潟 畠山順一他
三位 五城目 八人娘
五城目 石井学子他
三位 二席 花一杯運動
五城目 新堀町
婦人会 佐藤ミネ他
三位 三席 旅姿女道中
五城目 岡本 若葉会員

◇団体

一位 馬場目 盆踊り
二位 上山内 踊り
三位 下山内 踊り
谷地中
〃 西野

秋季「交通安全旬間」

9月1日～10日

秋田県の交通事故の発生状況は今年一月から月末までで伸数八五一件 昨年同期の二五、五%増)死亡者人三五人(同二二、八%増)ケガした人六三五人(同二二、五%増)と激増しています。

(七月一一月末で四一件増)本県では一ケ月後に国体が開催されますが、こうした交通事情を反省して交通秩序を確立することが当面の大きな課題と思われます。

このため本県では九月一日から九月十日までの十日間、秋季交通安全週動を県民運動として展開することとなりましたから特に次のことの励行をお願いします。

◎右側を正しく歩くこと

◎子供さんの車の通る道路での遊びや車のすぐ前や後からの道路横断と道路への飛出し禁止

◎道路に自動車・リヤカー・商品その他の物を置かないこと

◎安全運転の励行

◎無免許運転の禁止

五城目警察署
五城目地区交通安全協会

刀剣類の特別登録審査会開催

9月5日於中央公民館

統砲刀剣類の登録審査会は毎年県教委に於て実施しておりますが、今年度は六月十五日本町中央公民館に於て開催されましたが、未だ登録しないで所持している方もあるとのこと、此の度五城目警察署の要望もあって町内でうっかり登録もれになっている方もあると言うのでは特別登録審査会を開くに至ったものです。

どうぞ未登録の方は此の機会に登録をすませて下さい。未登録のまま持っていると、銃砲刀剣類等所持取締法違反、となりますので、左記によって登録して下さるようお願いします。

記

一、期日 九月五日(火)
二、時間 午後十時より
三、場所 於中央公民館
四、手数料 一件につき一五〇円
五、其の他 当日は会場に関物、印鑑、手数料を持参して下さい

二日間の熱戦

第三回全町野球大会終る

野球ファン待望の第三回五城目全町野球大会は八月十九、二十日の両日炎天下のもとに行われた。

参加チームはA級八、B級十の十八チームで五城目一中、大川、岩野の三会場で行い熱戦をくり広げました。

A級は五中OBを優勝したが、当日の成績はつぎのようであった。

馬中OB	1 0 3 1 6 0	5
五中OB	1 0 1 0 1 1	X 8
当林署	0 0 2 0 0 0	1 1
役場	0 0 2 0 0 1	1 2
B級一回戦(矢崎グランド)		
紅友会	2 0 2 1 0 6	1 1
竹馬会	0 0 3 0 1 0	4 4
大川B	0 1 2 0 0 0	1 1
シネマ1	0 0 1 1 0 1	4 X
	(ゴールドゲーム)	
新丁クラブ	0 0 1 1 1 X	5 9
	(岩野グランド)	
湖東病院	3 6 2 1 7	4 19
	(ゴールドゲーム)	
極東クラブ	0 2 1 1 0 7	
	(岩野グランド)	
相互銀行	5 3 0 0 0	1 8
B級 二回戦	0 0 1 0 0	1
	(ゴールドゲーム)	
	矢場崎グランド	
	(岩野グランド)	
岩野クラブ	0 1 0 1 1 6	9
紅友会	1 0 0 0 0 1	7
	岩野グランド	

五城目印刷	0 0 0 1 0 0	1 2
極東クラブ	4 0 0 0 0 0	X 1 4
A級準決勝		
五中OB	業種管林署	
五中グランド		
小池町	鈴虫おじさん	
小林	鈴 他	
新堀町	磯辺正已他	
五城目	新堀町	
婦人会	佐藤ミネ他	
三位	旅姿女道中	
五城目	岡本 若葉会員	

◇個人

一位 古川町 奴さん
原田忠四郎
二位 小池町 鈴虫おじさん
小林 鈴 他
三位 新堀町 磯辺正已他
五城目 新堀町
婦人会 佐藤ミネ他
三位 三席 旅姿女道中
五城目 岡本 若葉会員

◇団体

一位 秋田おばこ
大川西野 千田リエ他
二位 昭和 高橋正宏他
三位 昭和 高橋純豆若衆他
二位 八郎潟 畠山順一他
三位 五城目 八人娘
五城目 石井学子他
三位 二席 花一杯運動
五城目 新堀町
婦人会 佐藤ミネ他
三位 三席 旅姿女道中
五城目 岡本 若葉会員

◇一般の部

一位 大川西野 千田リエ他
二位 昭和 高橋正宏他
三位 昭和 高橋純豆若衆他
二位 八郎潟 畠山順一他
三位 五城目 八人娘
五城目 石井学子他
三位 二席 花一杯運動
五城目 新堀町
婦人会 佐藤ミネ他
三位 三席 旅姿女道中
五城目 岡本 若葉会員

◇団体

一位 馬場目 盆踊り
二位 富田踊実部
三位 内川踊ノ夏支部

◇個人

一位 内川踊ノ夏支部
三位 三席 ライオン・メノコ
内川浅見内支部

◇個人

一位 シナチョス
五城目 工藤泰五郎
三位 内川 工藤 管勝

優勝	A級	五中OBチーム
準優勝	AB級	シネマ
	B級	東クラブ
三位	五城目	〃
〃	〃	〃
〃	〃	〃
〃	〃